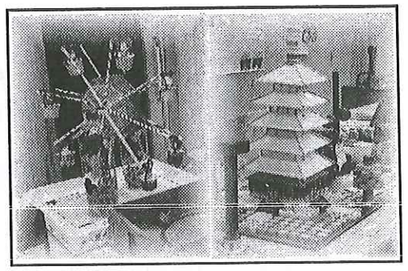
文化・芸術の秋　受賞者多数!!



【ひやまリサイクル工作コンクール2016】
＜低学年の部＞
○銅　賞　　3年　白山　さくら　『　観覧車　』
＜高学年の部＞
○金　賞　　5年　吉田　尚哉　　『　五重の塔　』

【いじめ・ネットトラブル根絶！メッセージコンクール】
＜いじめの根絶標語＞
○奨励賞　　5年　安西　航帆　　『　いじめなし　このまちいいまち　ゆめのまち　』
○奨励賞　　6年　池田　　匠　　『　はじめよう　つながるえがおで　いじめゼロ　』

【今金町小・中学生絵画書道展】
＜絵画の部＞

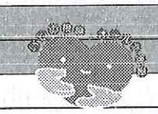
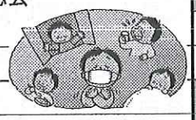
○議会議長賞	6年	坂本	瑞樹
○校長会長賞	5年	稲舩	芹菜
○　佳　作	1年	石川	優杏
○　佳　作	1年	南川	恵太
○　佳　作	2年	松田	美羽
○　佳　作	3年	大口	凪紗
○　佳　作	4年	山本	暁
○　佳　作	5年	湯元	翔太

＜書道の部＞

○校長会長賞	3年	白山	さくら
○　佳　作	3年	本多	陽向
○　佳　作	3年	松田	琉愛
○　佳　作	3年	大倉梨央奈	
○　佳　作	4年	森川	玲
○　佳　作	5年	下山陽香里	
○　佳　作	6年	本田ゆきの	

平成２８年１１月　主な行事予定

1	火	北海道教育の日 『コミュニティ・スクール制度』研修会
2	水	１年学年レク
3	祝	文化の日
4	金	シェイクアウト（地震時避難訓練） ３年学年レク
5	土	どさんこ☆子ども地区会議
6	日	
7	月	高学年読み聞かせ
8	火	低学年読み聞かせ　児童総会 感染予防のミニ講話
9	水	
10	木	今金小学校公開研究会
11	金	３年ひかりの里事前学習
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	３年ひかりの里訪問
16	水	放課後学習
17	木	今金町教育研究集会 ＊短縮業間日課（給食あり）
18	金	クラブ　フッ化物洗口　４年学年レク ふるさとの恵みとほほえみに感謝する日
19	土	
20	日	
21	月	感謝状贈呈式
22	火	ファイターズ応援大使来校　未来学級
23	祝	勤労感謝の日　ＰＴＡスキーリサイクル
24	木	
25	金	フッ化物洗口　２年学年レク
26	土	
27	日	
28	月	全校集会　児童会バザー　＊全校６時間
29	火	中学年参観日　代表委員会　巡回教育相談
30	水	放課後学習　巡回教育相談

11月

＊行事予定は変更になることもあります。

◇日没が早くなっています。11月から、帰宅時刻は**午後4時**になります。
◇雪の便りも聞こえてきましたので、凍結や降雪の状況によって、自転車の利用を中止するよう、ご家庭でもご指導お願いいたします。

ハートに、ビーム。
気づく心も、優しい眼差も。
11月は
心の教育推進月間です

重点目標　「一人一人が、集団との関わりの中で、学び合い高め合う子の育成」
～　切磋琢磨　・　凡事徹底　～

今小通信

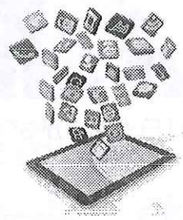
学校教育目標
○自ら学びとる力を育てる
○ゆたかな情操を培う
○忍耐力を養う
○たくましい身体を育てる

tel.82-0224 fax.82-0225

今金町立今金小学校　学校だより　No. 8　　平成28年11月1日

『　アナログも，デジタルも，両方バランス良く・・・　』

今金小学校長　谷　口　光　伸



今年の秋は駆け足で過ぎていくように感じられますが，先月16日(日)の学習発表会には多数の皆様にご来校いただきありがとうございました。1年生36名の元気いっぱいの挨拶に始まり，6年生の劇「タピオカ・ツンドラ」～そして最後の6年生22名によるお礼の挨拶までご観覧いただき，子どもたち，職員一同とても喜んでおります。ありがとうございました。

さて，現在学校では11月10日(木)公開研究会に向けて準備を進めているところです。これは今金町が，昨年度より文部科学省「ICTを活用した教育推進自治体応援事業」の指定を受け，研究主体校として2年間の研究内容を檜山，渡島・函館を中心に教育関係者等に広く公開し，これまでの取組へのご意見等をいただく貴重な機会と考えております。

ICTとは，Information(情報) and Communication（通信）Technology（技術）の略で，「情報通信技術」と訳されます。以前はIT革命，IT産業等々，IT（「情報技術」）とよく言われていたのですが，ICTでは「コミュニケーション(通信)」が加えられたことで，よりネットワーク通信による情報・知識の共有が念頭に置かれた表現となりました。つまりIT機器がそれ自体で機能が完結しているのに比べ，ICT機器は人とのコミュニケーションにおいて真価を発揮するものとされています。加えてユビキタス社会の実現に向けた国の政策もあり，今ではITよりもICTと使われる場合が多いです。ですからICT機器と言いますと，スマホ（携帯電話），パソコン，電子黒板，電子情報ボード，実物投影機，デジタルカメラ，タブレットPC等々です。

そこで私たちは学校教育において，教科・領域の目標を達成するために，これらICT機器を活用することによって，子どもたちへの指導効果を高め，学習理解が一層深まることを期待して研究に取り組んでいるところです。

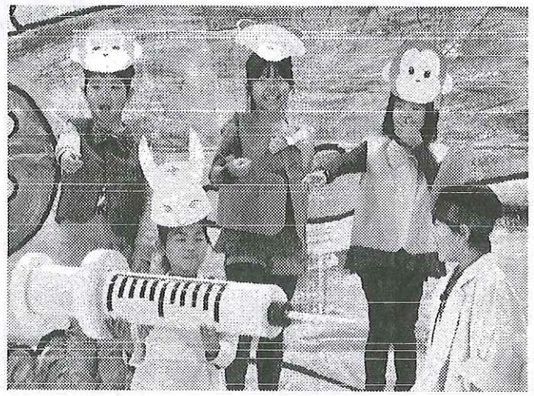
しかし，一昨年タブレットPCが41台導入された当初は，それまでのデスクトップ型パソコンと同様，コンピュータ室で使われることが多く，活用方法もそれまでのパソコンとあまり変わりませんでした。一部のタブレット操作に長けた教員が授業で活用する場面もありましたが，活用が全学級へ広がることは難しい状況でした。それが昨年度，町が文部科学省の指定を受けてからは，町教委の全面的な支援体制はもとより，檜山教育局 奥崎教育支援課長による複数回の研修会を始め，ICT支援員の配置，様々な研修会や視察で情報を得て，少しずつ手探りでICT機器の活用場面が増え，効果的な活用方法を意識した授業研究が行われるまでに至りました。

子どもたちにとって，先日の学習発表会のように，集団との関わり合いの中で歌ったり，演奏したり，踊ったり，演技したり，描いたり，書いたり，作ったり，見たり，聴いたり…といった直接体験（アナログ）しながら，学び合うことは最も大切なことと考えます。同時に，直接見たり，聴いたりできない世界を知る。或いは…一つ一つ試すには途方もない時間を瞬時に試すことができる…これはデジタルでなければできないことです。この両者のよさを柔軟に取り入れながら子どもたちが，将来様々な形で人やモノと関わり，学び合ったり高め合ったりする“道具”として，本校ではICT機器と上手に付き合っていく素地を身に付けさせたいと考えています。

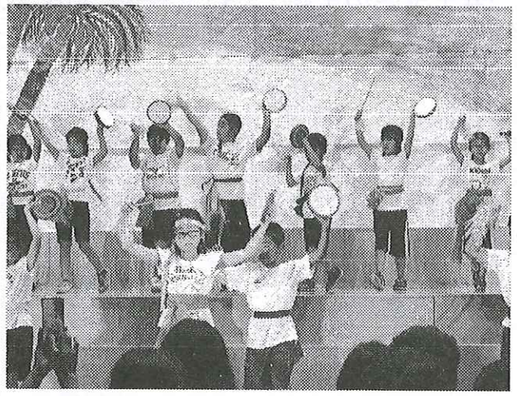
H28☆学習発表会名場面集

歌や器楽は全学年、２・４・６年生は劇、１・３・５年生は表現を発表の発表でしたが、どの学年もこれまでの練習の成果を十分に発揮することができました。
子どもたちはその経験を自信に、また明日から学校生活を送っていくのだと思います。

【1年生】 遊戯「エレクトリカルパレード」



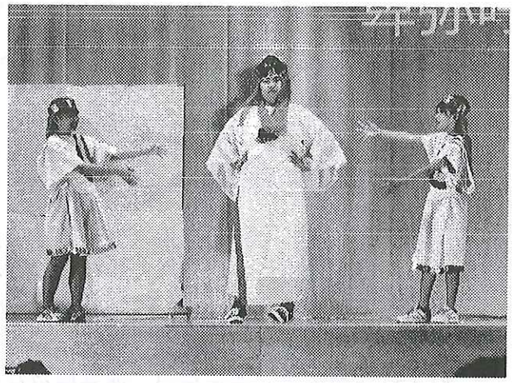
【2年生】 劇「日光すずがもり どうぶつびょういん」



【3年生】 表現「ウマチーエイサー」

【4年生】 劇「きのこ長者」

【5年生】 表現「joy-ride ～歓喜のドライブ～」



【6年生】 劇「タピオカ・ツンドラ」

たくさんご声援いただき
ありがとうございました

5年生、ネイパル森で秋の宿泊研修

10月20・21日（木・金）、**ネイパル森**で５年生の宿泊研修が行われました。本来であれば９月に終了していたはずの行事でしたが、実施予定日は台風の被害でネイパルが停電。やむなくこの時期の実施となりました。
予定していた野外炊事やサイクラリーの屋外プログラムは残念ながら実施できませんでしたが、１日目、体育館での班対抗のレク（「綱引き」「ドッチビー」etc.）や、２日目、創作活動（「森の仲間たち」）の活動を通して、楽しく思い出深い２日間を過ごすことができました。
自分で荷物を片づけたり、布団を敷いたりと、初めてのこともすべて自分たちの力でやり遂げた５年生たち。心なしか少したくましくなって戻ってきたように思います。この経験を生かし、来年度の最高学年に向けてもっともっと力を蓄えてくれることを期待しています。

全国学力・学習状況調査の結果から

全国学力・学習状況調査の結果が公表されましたことは、以前も学校便りでお知らせしておりますが、今金町広報紙11月号でも町内小中学校の傾向が公表されることになっております。
６年生の保護者の皆様へのお知らせは既に終了しておりますが、今回はその概略をお知らせいたします。

≪教科に関する調査の正答率≫
国語・算数Ａ　・・・　全道平均以上、全国平均とほぼ同じ
国語Ｂ　・・・　全道・全国平均を上回る
算数Ｂ　・・・　全道・全国平均を下回る
◇　漢字を正しく読むことや、日常的な言葉についての基本的な事項はよく理解できています。
◇　目的に応じて図と表を関係付けて読み、話し合いの説明として適切なものを選ぶ問題はよくできています。
◇　ローマ字を正しく読んだり書いたりする問題に課題が見られます。
◇　二つの数の大小関係を表す不等号を書くことや、三角形の底辺に対する高さを選ぶことがよくできています。
◇　１を超える割合を百分率で表すときの、基準量と比較量の関係の理解に課題が見られます。
◇　筋道を立てて文章を組み立て、回答する記述式の問題に課題が見られます。

≪学習や生活の状況≫
◇　起床時刻や朝食など、朝の基本的な生活習慣は確立されているようです。
◇　普段のテレビやビデオ・ＤＶＤなどの視聴時間が長く、読書にかける時間はあまり長くない傾向にあります。

今回の結果を受け、タブレットＰＣを活用するなど、わかりやすい授業を目指して授業改善を進める他、放課後学習等の内容を充実させ、今小児童の確かな学力の定着に努めて参ります。ご家庭でのご理解と学習習慣の確立を、どうぞよろしくお願いいたします。